

ぱれっと

気づき・発見・いろいろ

第9回

フォトレポート クレヨン広場

見つけたで! こんな色

☎6345-5009(総合生涯学習センター)

「気づき・発見・いろいろ ぱれっと」は、身近なものごとをテーマに暮らしやすい社会や、多様な人間関係のあり方について考えるコーナーです。

クレヨン広場(遊び・体験の広場)

市内12の青少年会館をはじめ、さまざまな団体がそれぞれ工夫をこらした体験コーナーを設置。それらブースの一部をご紹介します。



糸と針をじょうずに使ってお気に入りのレザーキーホルダーを作っていました。(青少年会館ブース)

こんなキーホルダーです!



回すと音のでる「ふりせみ」というおもちゃ作り挑戦! おもちゃづくりを通して、「ひもの結び方」も学びます。(青少年活動協会)



見て見て! 葉っぱで作ったバッタです! 一枚の葉が、いろんな虫たちに「変身」していく風景に、おとな子どもも「興味しんしん!」です。(野と森の遊び文化協会)



牛の革を使った、小さな牛太鼓の置き物づくり。ところで牛の革は、皮の部位により厚さが異なり、それにともなって太鼓の音色や用途も変わるそうです。太鼓作りの奥深さについても勉強になります。(青少年会館ブース)



昔懐かしい手作りおもちゃを子どもたちはとても楽しんでいました。(高齢者リーダー協議会)

クレヨンストリート

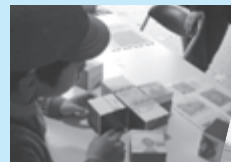


身近なテーマを題材に「人権」について考える、パネルや写真、PTAの壁新聞の展示を行いました。私たちの「人権」について考えるきっかけになったのではないのでしょうか。

11月13日(土) 難波OCAT・ボンテ広場ほかで「みんな集まれ!クレヨン広場」が開かれました。子どもたちを中心としたステージ発表や企画ステージ、昔の遊びや自然素材の工作コーナー、人権に関するパネル展示など、大変にぎわった一日となりました。当日の様子を写真をまじえてレポートします。

大阪のわくわくミュージアム

大阪市内の美術館・博物館が一日出張! 科学実験や動物相談など、普段では体験できない企画・イベントがいっぱい! その一部をレポートします。



絵画のパズル! 「うーん、あとちょっとなのに!」(「近代美術館(仮称)建設準備室」ブース)



「地球にやさしい環境」ってなんだろう? 牛乳パックなどを使った工作を通じて、考えました。(「環境学習センター」ブース)



普段使う飲み水って、このようにしてきれいになっているんですね! 簡単な模型でわかりやすく解説です!

(「水道記念館」ブース)



「おとなもいろいろ知りたい!!」新しい発見はありましたか?

(「天王寺動植物公園事務所」ブース)

クレヨンステージ・企画ステージ

日頃の練習成果を発表! 子どもたちによる舞台発表のほか、企画ステージでは韓国・朝鮮の伝統楽器演奏や韓国舞踊も。観客のみならずも飛び入り参加して太鼓を叩いたり、楽しいステージが繰り広げられました。

クレヨンステージの一部をご紹介します



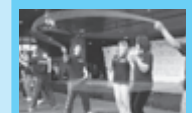
元気いっぱい!! ヒップホップダンスです。

(南方青少年会館)

子どもたちの勇壮な和太鼓。観客もくぎづけ!

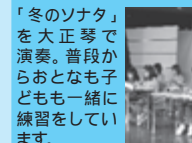


(南方青少年会館)



2本のなわを使ったパフォーマンス「ダブルダッチ」。青少年会館の講座修了生が中心になってきたサークルです。

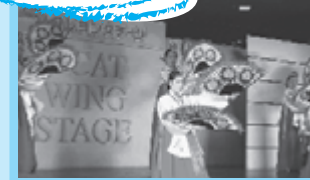
(日之出ダブルダッチサークル「HI-AIR」)



「冬のソナタ」を大正琴で演奏。普段からおとなも子どもと一緒に練習をしています。

(野中小生涯学習ルーム)

企画ステージ



「金姫玉韓国舞踊研究所」による、華やかな扇の舞です。山や波などの自然の美しさを表現しています。



観客のみならずも参加! 楽器の体験コーナーです。小さな子どもが楽しくそれに楽器を鳴らす姿に、会場の観客も思わずニコリ!



ラストを飾ったのは、迫力満点の「よさこいソーラン」! 会場も大きく沸きました!!

(中野小生涯学習ルーム)

<必要事項>とは... 講座名(催物名)・〒住所・名前(ふりがな)・年齢・連絡先(電話番号、あればFAX番号も)を記入する。

「手話通訳」準備可能講座で希望者はその旨を、「一時保育」準備可能講座で希望者は子どもの名前・年齢、アレルギーの有無を記入する。

第10回 フラッグデザインコンテスト入賞作品発表

テーマ「食べることは生きること」

大阪市
市長賞



西野 美具(にしの よしとも)
(新東三国小2年)

「コメ!きぼう・いのちのバトン」

まん中に大きくお米をかけたよ。お米はおひさまや、水や土や、人の手がいっぱい合わさってできただってね。そのお米をたべてぼくは生きているんだなあ。とってもうれしいなああって気持ち。ここにこのおひさまのかおは、ぼくのうれしいときのかおだよ。

大阪市教育委員会
委員長賞



橋本 圭一郎(はしもと けいいちろう)
(大江小4年)

「地球のお茶わん」

地球に住んでいるみんなが平和で地球のかんきょうも悪くならないように、ねがいをごめしました。

大阪市PTA協議会
会長賞



林 江梨菜(はやし えりな)
(片江小6年)

「楽しい食卓」

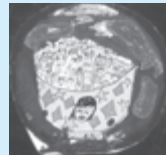
米は、長い間かかって、1つづ1つづできあがる。大切な米といろいろな新鮮な食材とマッチし、より一層、お米が引き立ちますね。にぎやかな声がこえてきそうです。



玉井 介都(たまい かいと) (新森小路小1年)
「愛あい」
食べることはあったかい!
生きることあったかい!



中村 百花(なかむら ももか) (中央小1年)
「まっしろおいしいぼかぼかごはんのはた」
おいしいそうごはんのイメージをあらわしました。



前野 ほのか(まえの ほのか) (瓜破北小2年)
「世界中の人にオ米を!」
世界中の人においしいオ米を食べてもらいたい。



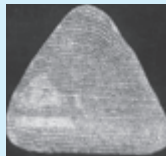
青木 俊(あおき しゅん) (南大江小3年)
「大切なオ米」
子どもの手と大人の手で作ったかかしが、すずめやからすから米を守っているすがたで、米という字になっています。



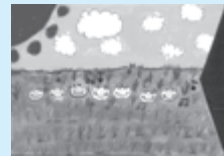
大嶺 秀一郎(おおみね しゅういちろう) (出来島小3年)
「みんなでおにぎりを食べよう。」
おにぎりをつうじて世界みんなが仲よくなったらいいな。



杉原 梨奈子(すぎはら りなこ) (新森小路小4年)
「ごはんおいしいねん」
この絵は、わたしが大好きなごはんを山もり食べているところです。



品川 恭平(しながわ きょうへい) (大江小4年)
「おにぎり」
おいしいおにぎりは、大切なオ米がつまっています。



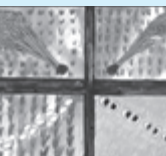
齋藤 愛馨(さいとう あいか) (玉川小4年)
「オ米も生きている」
オ米も、みんなと同じように、1つづ1つづ生きていることを表現したい。



松下 千紘(まつした ちひろ) (粉浜小5年)
「オ米大好き」
オ米はすごくおいしいってことを表現したい。



黒住 友香(くろずみ ともか) (太子橋小5年)
「オ米の力で元気いっぱい!!」
オ米って小さいのに、栄養がいっぱいつまっているからすごい!



藤田 和音(ふじた かずね) (高津小6年)
「米」
米が成長していくかた(米の成長)



藤田 佳代(ふじた かよ) (喜連東小6年)
「こめつぶ隊のパレード」
みんなごはんが大好きだということ。



たくさんのご応募ありがとうございました!

「国際コメ年」の今年、「食べることは生きること」をテーマにフラッグ(旗)のデザインを募集し、審査の結果、15作品が入賞しました。入賞されたみなさんの作品は、「クレヨン広場」のイベント内で表彰されました。

また、ご応募いただいたみなさんの「力作」は、同日OCATビル内で展示されました。



おめでとうございます!!

お知らせ

大阪市民劇団
「かけはし座」



大阪市民劇団「かけはし座」は、人権に関する問題をテーマにした演劇活動に取り組んでいます。市民から募集した演劇ストーリーを原作にオリジナル演目を創作し、劇団員も市民から公募し、市内各地を巡回公演するなど、市民が主役の劇団です。

☎6208-9086(社会教育課)

公演予定

演目:「三度目の涙」(第12回演劇ストーリー大阪市長賞受賞作品)

第11回定期公演

詳しくは* 今月のイベント(P25)「ヒューマンシティ大阪 演劇のつどい」をご覧ください。

巡回公演

📅17年2/19(土) 13:00開場 13:30開演

📍飛鳥人権文化センター ホール 定当日先着400名

一時保育希望者、台本貸出希望者(聴覚に障害のある方対象)は、1/31(金)までに必要事項を記入のうえ、はがき・電話・FAXで飛鳥人権協会へ

申込・問合せ先 飛鳥人権協会

〒533-0033 大阪市東淀川区東中島3-14-32

TEL.6328-8695 FAX.6379-2648

マーク説明

📅開催日時

👥対象

👤定員

💰費用

📍会場

👤出演者・講師

📅締切日

📞手話通訳準備可能

👤一時保育準備可能

👤お問い合わせ

📞申込(インターネット)は <http://www.manabi.city.osaka.jp/> で申込可能